

サプライヤーの行動規範

クーパー・スタンダードは、ただモノを作ればよいというだけの会社ではありません。私たちのコアバリューは、役員室からランチルームまで、全従業員の体に脈々と流れています。多様な人材、インテグリティ、コミュニティ・パートナー、総合的なセーフティカルチャー、品質、そして継続的改善は、クーパー・スタンダードにおいては単なる謳い文句ではありません。これらは、私たちの日々の働き方そのものです。

クーパー・スタンダードは、すべてのサプライヤーに、責任あるサプライ・チェーン慣行の実施に取り組み、かつ本「サプライヤーの行動規範」(以下、「本規範」)を遵守するよう求めます。本規範の条項は、サプライヤーと、クーパー・スタンダードまたはその子会社もしくは関連会社との間の適法な合意書または契約書の条項に付加されるものであって、その条項に代わるものではありません。サプライヤーが自身のサプライ・チェーン(下請業者、第三者人材紹介業者ならびに契約および季節労働者を含む)に対して、本規範に含まれる同じ基準を適用することを、私たちは期待します。本規範は、サプライヤー、下請業者、各従業員またはその他の当事者のために、第三者の受益者の権利または恩典を創設するものではありません。

クーパー・スタンダードは、その事業を運営するにあたっては法を守ります。そして、すべてのサプライヤーが、各々の事業ならびに私たち、私たちの子会社および私たちの関連会社との事業に適用されるすべての法を遵守することで同様のことをすることを期待します。法律が要求することと本規範の基準との間に矛盾が生じた場合、サプライヤーは、より厳格な方の基準を満たさなければなりません。

インテグリティ

クーパー・スタンダードと共に働き、ビジネスをする人々は、彼らが事業を行っている国及び法域での適用法令を遵守してインテグリティをもって行動し、正しい決断をなし、および正しい行動を取ることが期待されています。各サプライヤーは、クーパー・スタンダードの要求に基づき、本規範への遵守を示すことができなければならず、および不遵守を訂正する法的手続きを取ることができなければなりません。クーパー・スタンダード、その子会社および関連会社は、サプライヤーが本規範を遵守しているかを監査する権利を有し、および本規範への遵守を示すことができない、または示さないサプライヤーとの合意または提携を解除する権利を有しています。

腐敗防止および贈収賄防止: サプライヤーは、米国海外腐敗行為防止法を含むあらゆる腐敗防止法および贈収賄防止法、ならびに商業および政府による贈収賄を禁止するあらゆる現地腐敗防止法を遵守しなければなりません。具体的には、どのサプライヤーも賄賂、キックバック、特別扱いもしくはその他の価値ある物を申し込むこと、もしくは受領すること; 恐喝もしくは横領に従事すること; または不適切な利益を獲得するために、政府関係者と取引する際に、またはビジネス協定において不適切な影響を行使することはできません。さらに、サプライヤーは、クーパー・スタンダードの事業決定に不適切な影響を与え、不正な利益を獲得することがありうる贈答品をクーパー・スタンダードの従業員に提供し、または申し出ることを禁止されます。

公正な競争と反トラスト: サプライヤーは、反競争的なビジネス慣行に関連する法律を含む適用法に従っ

て、サプライチェーン全体で誠実かつ倫理的に業務を行います。

会計帳簿: サプライヤーは、正確で透明性のある財務帳簿、事業記録および事業口座を備置しなければなりません。サプライヤーは、クーパー・スタンダードに代わって、またはクーパー・スタンダードから提供された資金をもとに行われたすべての支払い(贈答品、食事、接待、その他価値のあるものを含む)の会計処理を行わなければなりません。サプライヤーは、要求に応じてクーパー・スタンダードにこの会計のコピーを提出しなければなりません。

利益相反: クーパー・スタンダードの社員は、会社の最善の利益のために行動しなければなりません。したがって、従業員は、クーパー・スタンダードの最善の利益のために行動するという従業員の義務に抵触する可能性のある、あるいは抵触するように見える、サプライヤーとのいかなる金銭的利益関係や雇用契約も持つべきではありません。サプライヤーの従業員が、クーパー・スタンダードの従業員と家族関係(配偶者、子供、親、兄弟、祖父母、義母・義父、義姉・義弟、孫、家庭内パートナー)にある場合、またはサプライヤーがクーパー・スタンダードの従業員と利益相反となるような関係を持っている場合、サプライヤーはその事実をクーパー・スタンダードに開示しなければなりません。

非報復: サプライヤーは、クーパー・スタンダードのために実施した業務の過程で知った法令遵守上または職業倫理上の問題を報告した従業員に、または告発の調査に信義に従い誠実に協力した従業員に対して報復することを禁じられています。

紛争鉱物: 上流部門のサプライ・チェーンの法令遵守の査定を促進するため、サプライヤーは、以下のことができなければなりません。米国政府によって、「紛争鉱物」と指定されたスズ、タングステン、 tantalum、金その他の鉱物またはその派生物を含む製品ののために、クーパー・スタンダード、その子会社および関連会社に提供される製品またはサービスに関連した主要な原産地へのサプライ・チェーンに遡る地図を開示すること。さらに具体的に言うと、サプライヤーは、紛争鉱物が、コンゴ民主共和国(以下「DRC」)もしくは隣接国(総称して「紛争地域」)以外の鉱山および製錬所から調達されていること、または紛争地域内で調達された場合、独立第三者機関によって DRC 紛争地外として認定された鉱山および製錬所から調達されていることを確認するために、サプライ・チェーンに関して合理的な事前精査を実施することが求められます。サプライヤーは、要求に応じて、クーパー・スタンダードに、適時にすべての開示を行わなければなりません。

守秘義務およびデータ・セキュリティ: サプライヤーは、私たちの機密情報を安全に保管する(紙媒体、電子媒体、その他いかなる媒体であっても)ことによって保護しなければなりません。取引関係の一環として機密情報へのアクセスを与えられたサプライヤーは、取引関係が終了した後も、クーパー・スタンダードが許可した場合を除き、この情報を誰とも共有してはなりません。サプライヤーは、クーパー・スタンダードへのサービス提供またはクーパー・スタンダードに代わって行為する過程で得た機密情報に基づいて、有価証券を取引したり、他者に取引を勧めたりしてはなりません。サプライヤーがクーパー・スタンダードまたはその他の第三者の機密情報に誤ってアクセスしたと判断した場合、サプライヤーは直ちにクーパー・スタンダードの担当者に通知し、それ以上の情報の配布を控えなければなりません。同様に、サプライヤーは、契約上または法律上、他社に関する情報を共有してはならない義務を負っている場合には、クーパー・スタンダードの誰とも共有してはなりません。

報告書: サプライヤーは、匿名での報告を含む職場での苦情報告を扱うため、内部の計画、過程および手続を新たに定めなければなりません。サプライヤーはまた、法律または本規範の実際の違反または違反の疑いを速やかにクーパー・スタンダードに報告しなければなりません。このことは、従業員またはサプライヤーもしくはクーパー・スタンダードのいずれかに代わって行為する代理人による実際の違反または違反の疑いを含みます。不正行為の可能性を正直に報告したからといって、サプライヤーの当社との関係に影響を与える

ことはありません。懸念事項を匿名で報告するには、www.CSIntegrityLine.com のサイトを利用してください(オンライン、国際電話の2つのオプションが提示されます)。サプライヤーおよびその従業員は、ethicsandcompliance@cooperstandard.com を介してクーパー・スタンダードに連絡を取ることができます。

人権

クーパー・スタンダードは、各サプライヤーに、労働における基本原則と権利に関する国際労働機関の1998年宣言および国連世界人権宣言を遵守して活動するよう求めます。

強制労働: サプライヤーは、奴隷的な、強いられた、拘束された、年季奉公の、または任意でない労働等の種類の労働を用いてはいけません。サプライヤーは、人身売買もしくは搾取または奴隷もしくは人身売買が絡んでいる貨物の輸入に従事してはいけません。サプライヤーは、雇用の見返りとして、料金、政府発行証明書、旅券もしくは就労許可書の引き渡しを要求してはなりません。

児童就労: サプライヤーは、未成年者の労働力が、商品またはサービスの調達、生産または供給に用いられていないことを保証しなければなりません。サプライヤーは、15歳未満の子どもまたは、現地法が14歳を容認する場合は14歳未満の子どもを雇ってはいけません。サプライヤーは、18歳未満の合法的な若年労働者が、危険な作業、時間外労働、夜勤作業を行うことができないようにしなければなりません。

結社の自由および団体交渉: サプライヤーは、法律により、および適用法令に従って容認された、団体交渉の権利および従業員がいかなるグループにも結社、または結社しない権利を理解し、尊重しなければなりません。

雇用形態: サプライヤーは、その地および施設で勤務する適法な資格を付与され、ならびに適切な証拠書類を通じて従業員の就労資格の正当性を立証する責任を負う労働者のみを雇用しなければなりません。

反差別および公正な待遇: サプライヤーは、多様な従業員を奨励し、および従業員を公平に、尊厳と敬意をもって扱わなければなりません。不法な差別、嫌がらせ、あるいはいかなる種類の虐待もあってはなりません。

賃金および手当: 従業員には、法定最低基準以上の賃金、時間外手当、割増賃金、福利厚生などの報酬を提供しています。サプライヤーは、差別なく、同じ労働に対しては同じ額の賃金を従業員に支払わなければなりません。 サプライヤーは、賃金を従業員に適時に

支払わなければならない、懲罰的な理由で賃金支払から控除することをしてはいけません。

就労時間: サプライヤーは、最長労働時間数や残業時間など、労働時間を規制するすべての適用法を遵守しなければなりません。 サプライヤーは、従業員に法律で定められた休日と休息時間を確保します。

総合的なセーフティカルチャー および企業責任

私たちは、環境保護に配慮した素材、製品および手順に取り組み、安全で敬意に値する環境を確保します。

衛生および安全: サプライヤーは、従業員に、安全で、敬意に値し、清潔で、かつ衛生的な職場環境を提供しなければなりません。各サプライヤーは、包括的な衛生安全管理実施ならびに職務特有のリスク評価、リスク管理および安全トレーニングをその事業に組み入れることに責任を持ちます。サプライヤーは、従業員に、安全ではない職務を拒絶し、および安全ではない、または衛生的ではない労働条件を報告する権利を付与しなければなりません。各サプライヤーは、当該エリアにおける適用法の基準および業界標準を満たすか、または上回らなければなりません。サプライヤーは、職場安全の継続的な改善を実現する計画を策定しなければなりません。サプライヤーは、安全であり、かつ現地適用法および国内法令を遵守した製品およびサービスのみを提供しなければなりません。

環境: サプライヤーは、廃棄物処理、排出、放出、有害・有毒物質の取り扱いに関する法律や国際条約を含む、すべての環境法を遵守して施設を運営しなければなりません。サプライヤーは、自身の施設の環境的な影響を管理し、測定し、および最小化しなければならず、ならびに大気放出; 廃棄物の軽減、回収および管理; 水使用および処分; エネルギー使用; および温室効果ガス削減などのような分野において、継続的改善を示さなければなりません。サプライヤーは、資源を節約し、彼らを取り巻くコミュニティや環境を保護することを目指します。

化学製品コンプライアンス: サプライヤーは、欧州の REACH (化学物質登録評価許可規制) および RoHS (特定有害物質使用制限指令) ならびに自動車産業の国際材料データシステムのような、適用される化学製品関係の法律の基準に積極的に関与し、その基準を遵守する計画を策定しなければなりません。

独自のサプライヤーに対する持続可能性の要件: サプライヤーは、これらの規範または実質的に類似した規範をそのサプライヤーおよび下請業者に通知します。サプライヤーは、持続可能性とステークホルダーの関与の進捗を継続的に改善します。また、クーパースタンドアードは、サプライヤーが地域社会と密接に協力し、コミュニティとそこに住む人々を改善するプロジェクトや戦略を実施することを奨励します。

下記に署名することにより、あなたは本「サプライヤーの行動規範」を読み、かつそのすべての条項を遵守することに合意したことになります。

サプライヤー会社名: _____
会社代表者の署名: _____
会社代表者の氏名 (楷書またはブロック体): _____
日付: _____